

めぐリズム

作 ..

出演者 (予定)

あらすじ

始まりは教室の休み時間のホンの数秒の会話から。その後先生が入って来て、一日の終わりを告げる。学生たちは家に帰り、眠り、そしてまた学校へと向かう。ただそれだけのことがホンの少しづつ大きくなりながらも繰り返される。再三生徒たちは眠りこみ、目を覚ますも今度は授業まったただ中。先生は無限に続く終わらない数、無理数・円周率 π の話が始める。しかし話はどんどん難しくなり、生徒たちはまたも眠ってしまう。授業は終わるがそれもまた夢で、再び授業は繰り返される。リズムに乗って円周率について話すうちに、一人の生徒は無限に続く大きな循環に気づく。先生によると、それはけしとぎれることも終わることもない、皆等しく乗っている輪だという。生徒は大きな輪の上で踊り、やがて時は流れ、生徒は先生になる。そして同じ問答を繰り返し、物語は終わる。しかし輪はけしとぎわらない。